様式第５－（イ）－⑤売上高減少　コロナ前比較

■本様式は、新型コロナウイルス感染症の影響を受けている事業者であって、主たる事業（最近１年間の売上高等が最も大きい事業）が属する業種（主たる業種）が指定業種である場合であって、主たる業種及び申請者全体の売上高等の双方が認定基準を満たす場合に使用する。

中小企業信用保険法第２条第５項第５号の規定による認定申請書（イ－⑤）

年　　月　　日

芦屋市長　宛

住所（所在地）:
法人名（商号）:
代　表　者　名:
担当者連絡先:

※個人事業主の場合、代表者名は自署してください。

私は、＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿業（注）を営んでいるが、新型コロナウイルス感染症の発生の影響に起因して、下記のとおり、売上高の減少が生じているため、経営の安定に支障が生じておりますので、中小企業信用保険法第２条第５項第５号の規定に基づき認定されるようお願いします。

記

売上高等

Ｂ－Ａ	主たる業種の減少率　　％	≧５％
Ｂ　×100	全体の減少率　　％	≧５％

Ａ：申込時点における最近３か月間の売上高等

主たる業種の売上高等　　円

全体の売上高等　　円

Ｂ：Ａの期間に対応する新型コロナウイルス感染症の影響を受ける直前同期の３か月間の売上高等

主たる業種の売上高等　　円

全体の売上高等　　円

（注）主たる事業が属する業種（日本標準産業分類の細分類番号と細分類業種名）を記載。

（留意事項）
① 本認定とは別に、金融機関及び信用保証協会による金融上の審査があります。
② 芦屋市長から認定を受けた後、本認定の有効期間内に金融機関又は信用保証協会に対して、経営安定関連保証の申込みを行うことが必要です。

芦市地第　　号
令和　　年　　月　　日

申請のとおり、相違ないことを認定します。
（認定権者記載欄）

（注）本認定書の有効期間：令和　　年　　月　　日から令和　　年　　月　　日まで

芦屋市長　髙島　崚輔